

D.N.A. が主催

## 物流エリアチャンネル

経営者4人がクロストーク展開

【中部】トラックドライバーを憧れの職業にすることを理念に活動しているドライバーニューディールアソシエーション（D.N.A.、江川哲生理事長）が主催するオンラインコンテンツ「物流エリアチャンネル」で

このほど、中京エリアの経営者4人がクロストークを展開するウェビナーが生配信された。同ウェビナーではカワキタエクスプレス（三重県亀山市）の川北辰美氏がモデレーターを務め、岐阜梱包（岐阜県揖斐郡大野町）の堀部友里氏、マイシン（愛知県豊橋市）の辻直樹氏、名備運輸（愛知県小牧市）の丸川靖彦氏がゲストスピーカーとして登場。江川理事長と35人の参加者が視聴した。

社長になった経緯、ギャップや苦悩のほか、自社の特徴、今後のビジョンなどのテーマについて語られた中で、辻氏は「女性ドライバーが多く活躍し、2トA T車から段階的にステップアップできるようにしている」と強みを紹介。また、堀部氏は、「労働時間や給与を全産業の平均に近づけるなどホワイト化に向けて取り組んでいる。女性目線で社内華やかさをプラスして」と現在の取り組みについて話した。コロナ禍での現状について話

堀部氏（左上）、丸川氏（右上）、川北氏（左下）、辻氏（右下）



し合ったのちは、未来に向けてのビジョンが語られ、丸川氏は「社会貢献活動や新しい雇用が生まれ出る事業ができれば」と「名備村構想」についてふれた。

（富田 香）